

東北学院大学の改革に関する意見箱 回答

No.	2025-031
投書日	2025/11/18
タイトル	8号館の室内温度について
投書内容	<p>先日、月曜日3限の商業史(土樋8号館842)にて、室内温度があまりにも高く、衣類の着脱を行っても体温調節が難しい状況でした。しまいにはその影響で頭痛が生じ、帰宅後も翌日も症状が続いてしまいました。授業中、教員の方による室温の確認などは特に行われず、体調が悪化した状態で受講を続けざるを得ませんでした。毎週室温が暑すぎると感じていたのですが、今回体調不良にまで陥ってしまったため、今回意見を提出するに至りました。私以外にも室温が高いと感じている人は多数いるように思えます。また、当該授業に限らず、8号館全体の室温もやや高いと感じます。もし可能であれば、教室及び8号館内の室温を少し下げるなど、環境改善のご対応を検討いただけますと幸いです。もし対応が難しいという場合には、その理由についてご教示いただきたいです。学生が快適な環境で学業に取り組めるよう、どうかご配慮のほどよろしくお願いします。</p>
回答日	2025/12/16
回答	<p>この度は、授業環境に関する率直なご意見をいただきありがとうございます。過日の「商業史」において、過度な室温により体調を崩されたとのこと、大変心苦しく深くお詫び申し上げます。</p> <p>ご要望いただきました8号館の841教室及び842教室は階段教室であるため前席と後席の温度が異なります。さらに窓側との温度差もあることからそれらのエリアの温度調整ができるように教室入口側(教壇側)にコントロールパネルを設置しております。外気温の変動や教室内の人数密度によっては、室温が高くなってしまうケースがございます。</p> <p>また、1校時授業開始時には逆に室内温度が低いため温度を上げるように操作している場合があります。</p> <p>しかしながら、今回のように体調に影響が出る状況は看過できるものではございません。</p> <p>ご指摘を受け、以下のとおり対策方法についてご回答いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 基準温度の変更について：授業開始前に適温設定(夏:26~28℃、冬:20~22℃)となっているか空調のコントロールパネルを確認して調整を試みてください。 ● 個別対応の強化について：授業担当教員に対し、操作盤で微調整が難しい場合は、速やかに担当部課の事務室へ連絡を入れるよう通達いたします。 ● その他：特定の教室で特に暑さ・寒さを感じる場合は、授業担当教員にその旨をお伝えいただくことで、教員によっては、窓の開閉などで対応可能な場合もございます。 <p>構造上、即座に細やかな調整が難しい場面もございますし、一人ひとりの体感温度も異なることもあり調整が困難な場合がありますが、今回いただいたご意見を真摯に受け止め、可能な限り快適な環境維持に努めます。</p> <p>引き続き、体調にはくれぐれもご留意ください。ご意見ありがとうございました。</p>